

令和2年度

安芸高田市水道事業会計予算書

安芸高田市水道事業

## 目 次

1. 令和2年度安芸高田市水道事業会計予算	……	1	～	3
予算に関する説明書				
(1) 令和2年度安芸高田市水道事業会計予算実施計画	……	4	～	5
(2) 令和2年度安芸高田市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	……	6		
(3) 給与費明細書	……	7	～	10
(4) 債務負担行為に関する調書	……	11		
(5) 令和2年度安芸高田市水道事業会計予定貸借対照表	……	12	～	13
(6) 注記表	……	14		
(7) 令和元年度安芸高田市水道事業会計予定損益計算書	……	15		
(8) 令和元年度安芸高田市水道事業会計予定貸借対照表	……	16	～	17
(9) 令和2年度安芸高田市水道事業会計予算説明書	……	18	～	23

## 令和2年度 安芸高田市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和2年度 安芸高田市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水戸数	10,725 戸
(2) 一日平均給水量	5,931 m <sup>3</sup>

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収	入
第1款事業収益	980,572 千円
第1項営業収益	492,202 千円
第2項営業外収益	488,369 千円
第3項特別利益	1 千円
支	出
第1款事業費	949,585 千円
第1項営業費用	869,839 千円
第2項営業外費用	69,646 千円
第3項特別損失	100 千円
第4項予備費	10,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額329,343千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額23,739千円、過年度分損益勘定留保資金188,596千円及び当年度分損益勘定留保資金117,008千円で補填するものとする。)

収	入
第1款資本的収入	236,617千円
第1項分担金	11,550千円
第2項工事負担金	1,500千円
第3項補助金	28,167千円
第4項企業債	195,400千円
支	出
第1款資本的支出	565,960千円
第1項建設改良費	272,617千円
第2項企業債償還金	293,343千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

- (1) 起債の目的：建設改良事業
- (2) 限度額：195,400千円
- (3) 起債の方法：証書借入又は証券発行
- (4) 利率：4.0パーセント以内
- (5) 償還の方法：借入先の融資条件による。ただし、財政の都合により据置期間を短縮もしくは繰上償還又は、低利に借換することができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、200,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 第3条予算内での各項間の流用
- (2) 第4条予算内での各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これら以外の経費の金額に流用し、または、これら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 46,862千円

(一般会計からの補助金)

第9条 水道事業の運営に充当するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は301,900千円である。

令和2年2月20日提出

安芸高田市長 浜田 一義



# 予算に関する説明書

令和2年度 安芸高田市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 事業収益			980,572	
	1. 営業収益		492,202	
		1. 給水収益	488,671	
		2. 受託工事収益	3,080	
		3. その他の営業収益	451	
	2. 営業外収益		488,369	
		1. 受取利息及び配当金	31	
		2. 他会計補助金	300,400	
		3. 長期前受金戻入	165,680	
		4. 雑収益	22,258	
	3. 特別利益		1	
		1. 過年度損益修正益	1	

支出

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 事業費			949,585	
	1. 営業費用		869,839	
		1. 原水及び浄水費	202,106	
		2. 配水及び給水費	85,078	
		3. 受託工事費	3,080	
		4. 総係費	109,127	
		5. 減価償却費	453,848	
		6. 資産減耗費	16,600	
	2. 営業外費用		69,646	
		1. 支払利息及び企業債取扱諸費	69,645	
		2. 消費税及び地方消費税	1	
	3. 特別損失		100	
		1. 過年度損益修正損	100	
	4. 予備費		10,000	
		1. 予備費	10,000	

## 資本的収入及び支出

### 収 入

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
1. 資本的収入			236,617	
	1. 分担金		11,550	
		1. 分担金	11,550	
	2. 工事負担金		1,500	
		1. 工事負担金	1,500	
	3. 補助金		28,167	
		1. 補助金	28,167	
	4. 企業債		195,400	
		1. 企業債	195,400	

### 支 出

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
1. 資本的支出			565,960	
	1. 建設改良費		272,617	
		1. 原水及び浄水設備新設改良費	65,300	
		2. 配水施設新設改良費	138,800	
		3. 営業設備費	3,765	
		4. 固定資産取得費	4,620	
		5. 八千代簡易水道整備事業	60,132	
	2. 企業債償還金		293,343	
		1. 企業債償還金	293,343	

# 令和2年度 安芸高田市水道事業会計 予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(単位：千円)

## 1 営業活動によるキャッシュ・フロー

当期純利益	6,100
減価償却費	453,848
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	102
賞与引当金の増減額	50
長期前受金戻入額	△ 165,680
受取利息及び受取配当金	△ 31
支払利息	69,645
固定資産除却費	16,600
未収金の増減額 (△は増加)	△ 21,985
未払金の増減額 (△は減少)	0
小計	358,649
利息の収入額	31
利息の支払額	△ 69,645

営業活動によるキャッシュ・フロー 289,035

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産取得による支出	△ 247,828
加入者分担金	10,500
工事負担金	1,364
国庫補助金	0
県補助金	24,243
一般会計補助金	1,364

投資活動によるキャッシュ・フロー △ 210,357

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債による収入	195,400
企業債償還による支出	△ 293,343

財務活動によるキャッシュ・フロー △ 97,943

資金増加額 (又は減少額) △ 19,265

資金期首残高 456,019

資金期末残高 436,754

## 給与費明細書

## 1. 一般職

## (1) 総括

区分	職員数 人	給 与 費				法定 福利費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職員手当 (千円)	計 (千円)			
本年度	5		21,260	19,089	40,349	6,513	46,862	
前年度	5		22,100	21,749	43,849	6,914	50,763	
比 較	0		△ 840	△ 2,660	△ 3,500	△ 401	△ 3,901	

職員 手当の 内訳	区 分	扶養手当 (千円)	通勤手当 (千円)	住居手当 (千円)	地域手当 (千円)	単身赴任 手当 (千円)	特殊勤務 手当 (千円)	時間外勤務 手当 (千円)	休日勤務 手当 (千円)
	本年度	1,060	420	560			42	3,107	130
	前年度	1,180	480	590			42	3,107	130
	比 較	△ 120	△ 60	△ 30			0	0	0
区 分	夜間勤務 手当 (千円)	管理職手当 (千円)	管理職特別 勤務手当 (千円)	期末勤勉 手当 (千円)	児童手当 (千円)	退職手当組 合負担金 (千円)	計 (千円)		
本年度				9,150	900	3,720	19,089		
前年度				9,470	1,100	5,650	21,749		
比 較				△ 320	△ 200	△ 1,930	△ 2,660		

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額(千円)	増減事由別内訳(千円)		説明	備考
給料	△840	給与改定による増減分	3		令和元年人事院勧告に基づく給与条例の改正によるもの
		昇給に伴う増加分	34		4名分
		その他の増減分	△877		
職員手当	△2,660	制度改正に伴う増減分	53		令和元年人事院勧告等に基づく給与条例の改正によるもの(勤勉手当の支給率の改定等)
		その他の増減分	△2,713		

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

(単位:円)

区分		一般行政職
令和2年4月1日現在	平均給料月額	353,320
	平均給与月額	441,210
	平均年齢	45歳9ヵ月
平成31年4月1日現在	平均給料月額	367,400
	平均給与月額	457,950
	平均年齢	47歳1ヵ月

イ 初任給

(単位:円)

区分	一般行政職	国の制度
		行政職(一)
高校卒	150,600	150,600
大学卒	182,200	182,200

ウ 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和2年4月1日現在	1級		
	2級		
	3級	1	20.0
	4級	2	40.0
	5級	2	40.0
	6級		
	7級		
	計	5	100.0

(級別の標準的な職務内容)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
一般 行政職	主事	主事	主任 主任主事	係長 主査 専門員	課長補佐 係長 主査	課長 主幹	部長

エ 昇給

区 分		合 計	代表的な職種 一般行政職	
本 年 度	職員数 (A) (人)	5	5	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	5	5	
	号給数別内訳	2号給 (人)	1	1
		3号給 (人)	1	1
		4号給 (人)	3	3
		6号給 (人)		
	8号給 (人)			
比率 (B) / (A) (%)	100.0	100.0		
前 年 度	職員数 (A) (人)	5	5	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	5	5	
	号給数別内訳	2号給 (人)	1	1
		3号給 (人)		
		4号給 (人)	4	4
		6号給 (人)		
	8号給 (人)			
比率 (B) / (A) (%)	100.0	100.0		

オ 期末・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月 分)	職制上の段階、職務 の級等による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
本年度	2.25	2.25	4.5	3級 5% 4・5級 10% 6・7級 15%	一般行政職 の例
前年度	2.225	2.225 (2.275)	4.45 (4.5)	同 上	
国の制度	2.25	2.25	4.5		

※( )内は、令和元年人事院勧告に基づく給与条例の改正後の支給率である。

カ 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続 の者 (月分)	25年勤続 の者 (月分)	35年勤続 の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特 例措置 (2%~20%加算)
国の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特 例措置 (2%~45%加算)

キ 地域手当

支給対象地域	広島市
支給率(%)	7.5%
支給対象職員数(人)	—
国の指定基準に基づく支給率(%)	10%

ク 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	代 表 的 な 職 種
		一 般 行 政 職
給料総額に対する比率 (%)	0.20	0.20
支給対象職員の比率 (%) (令和2年4月1日現在)	100.0	100.0
代表的な特殊勤務手当の名称	市税等徴収事務職員	

ケ その他の手当

区 分	国の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同 じ	—
住 居 手 当	同 じ	—
通 勤 手 当	同 じ	—

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

(単位:千円)

事 項	限 度 額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳			
		期 間	金 額	期 間	金 額	特定財源			給水収益
						国 県 支出金	地方債	その他	
安芸高田市 水道業務	855,000	平成29年度 ～ 平成31年度	605,664	令和2年度 ～ 令和2年度	249,336				249,336

令和2年度 安芸高田市水道事業会計予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

資産の部

1 固定資産	千円	千円	千円	千円
(1) 有形固定資産				
イ 土地		204,189		
ロ 建物	488,211			
建物減価償却累計額	<u>102,019</u>	386,192		
ハ 構築物	11,497,541			
構築物減価償却累計額	<u>3,125,857</u>	8,371,684		
ニ 機械及び装置	1,930,628			
機械及び装置減価償却累計額	<u>877,052</u>	1,053,576		
ホ 車両及び運搬具	984			
車両及び運搬具減価償却累計額	<u>886</u>	98		
ヘ 工具・器具及び備品	51,612			
工具・器具及び備品減価償却累計額	<u>43,323</u>	8,289		
ト 建設仮勘定		<u>0</u>		
有形固定資産合計			10,024,028	
(2) 無形固定資産				
イ 電話加入権		654		
ロ 水利権		1,367		
無形固定資産合計			<u>2,021</u>	
固定資産合計				10,026,049
2 流動資産				
(1) 現金預金			436,754	
(2) 未収金			22,227	
(3) 貸倒引当金			△1,507	
(4) 前払金			0	
(5) その他流動資産			<u>94,419</u>	
流動資産合計				<u>551,893</u>
資産合計				<u>10,577,942</u>

負債の部				
	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良企業債		<u>3,834,647</u>		
企業債合計			<u>3,834,647</u>	
固定負債合計				3,834,647
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良企業債		<u>298,739</u>		
企業債合計			298,739	
(2) 未払金			0	
(3) 引当金			3,090	
(4) その他流動負債			<u>94,568</u>	
流動負債合計				396,397
5 繰延収益				
長期前受金			4,952,117	
収益化累計額			<u>1,405,136</u>	
繰延収益合計				<u>3,546,981</u>
負債合計				7,778,025
資本の部				
6 資本金				
(1) 自己資本金			<u>2,326,131</u>	
資本金合計				2,326,131
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 一般会計補助金		155,562		
ロ 国庫補助金		1,143		
ハ 負担金		16,625		
ニ 分担金		20,132		
ホ その他資本剰余金		<u>110</u>		
資本剰余金合計			193,572	
(2) 利益剰余金				
イ 減債積立金		52,075		
ロ 建設改良積立金		109,726		
ハ 修繕積立金		10,000		
ニ 当年度未処分利益剰余金		108,413		
(うち当年度純利益)		<u>6,100</u>		
利益剰余金合計			<u>280,214</u>	
剰余金合計				<u>473,786</u>
資本合計				<u>2,799,917</u>
負債資本合計				<u>10,577,942</u>

## 注 記 表

### 1 重要な会計方針に係る事項

(1) 地方公営企業会計改正後の基準を適用して、財務諸表等を作成している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産（リース資産を除く）

・建物 定額法

・その他 定率法

・主な耐用年数

建物 10～50年

構築物 10～60年

機械及び装置 8～20年

車両及び運搬具 4～6年

工具器具及び備品 3～40年

ロ 無形固定資産

・定額法

(3) 引当金の計上基準

イ 退職給付引当金

職員の退職手当は退職組合納付金を充て、なお不足額が生じるときは一般会計でその金額を負担することとしているため、退職手当引当金は計上していない。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及びそれらに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理方式によっている。

### 2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

該当なし。

### 3 その他の注記

(1) 賞与引当金の目的使用による取り崩し

令和2年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金3,040千円を取り崩すこととする。

令和元年度 安芸高田市水道事業会計予定損益計算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

	千円	千円	千円
1 営業収益			
(1) 給水収益	458,450		
(2) 受託工事収益	3,080		
(3) その他の営業収益	<u>451</u>	461,981	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	176,695		
(2) 配水及び給水費	90,681		
(3) 受託工事費	2,800		
(4) 総係費	100,519		
(5) 減価償却費	478,952		
(6) 資産減耗費	<u>5,000</u>	<u>854,647</u>	
営業利益			△392,666
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	35		
(2) 他会計補助金	323,000		
(3) 長期前受金戻入	171,117		
(4) 雑収益	27	494,179	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	74,150		
(2) 雑支出	<u>280</u>	<u>74,430</u>	<u>419,749</u>
經常利益			27,083
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>1</u>	1	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>110</u>	<u>110</u>	<u>△109</u>
当年度純利益			26,974
前年度繰越利益剰余金			75,339
当年度未処分利益剰余金			<u>102,313</u>

令和元年度 安芸高田市水道事業会計予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

資産の部

1 固定資産	千円	千円	千円	千円
(1) 有形固定資産				
イ 土地		204,189		
ロ 建物	488,211			
建物減価償却累計額	<u>102,019</u>	386,192		
ハ 構築物	11,137,278			
構築物減価償却累計額	<u>2,672,359</u>	8,464,919		
ニ 機械及び装置	1,921,208			
機械及び装置減価償却累計額	<u>877,052</u>	1,044,156		
ホ 車両及び運搬具	984			
車両及び運搬具減価償却累計額	<u>886</u>	98		
ヘ 工具・器具及び備品	51,612			
工具・器具及び備品減価償却累計額	<u>43,323</u>	8,289		
ト 建設仮勘定		<u>138,455</u>		
有形固定資産合計			10,246,298	
(2) 無形固定資産				
イ 電話加入権		654		
ロ 水利権		1,717		
無形固定資産合計			<u>2,371</u>	
固定資産合計				10,248,669
2 流動資産				
(1) 現金預金			456,019	
(2) 未収金			242	
(3) 貸倒引当金			△1,405	
(4) 前払金			0	
(5) その他流動資産			<u>94,419</u>	
流動資産合計				<u>549,275</u>
資産合計				<u>10,797,944</u>

負債の部

	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良企業債		<u>3,937,986</u>		
企業債合計			<u>3,937,986</u>	
固定負債合計				3,937,986
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良企業債		<u>293,343</u>		
企業債合計			293,343	
(2) 未払金			0	
(3) 引当金			3,040	
(4) その他流動負債			<u>94,568</u>	
流動負債合計				390,951
5 繰延収益				
長期前受金			4,914,646	
収益化累計額			<u>1,239,456</u>	
繰延収益合計				<u>3,675,190</u>
負債合計				8,004,127
資本の部				
6 資本金				
(1) 自己資本金			<u>2,326,131</u>	
資本金合計				2,326,131
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 一般会計補助金		155,562		
ロ 国庫補助金		1,143		
ハ 負担金		16,625		
ニ 分担金		20,132		
ホ その他資本剰余金		<u>110</u>		
資本剰余金合計			193,572	
(2) 利益剰余金				
イ 減債積立金		52,075		
ロ 建設改良積立金		109,726		
ハ 修繕積立金		10,000		
ニ 当年度未処分利益剰余金		102,313		
(うち当年度純利益)		<u>26,974</u>		
利益剰余金合計			<u>274,114</u>	
剰余金合計				<u>467,686</u>
資本合計				<u>2,793,817</u>
負債資本合計				<u>10,797,944</u>

令和2年度 安芸高田市水道事業会計予算説明書

収益的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	節	金額	備考
1. 事業収益				980,572	
	1. 営業収益			492,202	
		1. 給水収益		488,671	
			1. 水道料金	488,671	
		2. 受託工事収益		3,080	
			1. 受託工事収益	3,080	
		3. その他の営業収益		451	
			1. 手数料	450	
			2. 雑収益	1	
	2. 営業外収益			488,369	
		1. 受取利息及び配当金		31	
			1. 預金利息	31	
		2. 他会計補助金		300,400	
			1. 他会計補助金	300,400	
		3. 長期前受金戻入		165,680	
			1. 長期前受金戻入	165,680	
		4. 雑収益		22,258	
			1. 雑収益	31	
			2. 消費税還付金	22,227	
	3. 特別利益			1	
		1. 過年度損益修正益		1	
			1. 過年度損益修正益	1	

## 支 出

(単位 千円)

款	項	目	節	金 額	備考
1. 事業費				949,585	
	1. 営業費用			869,839	
		1. 原水及び浄水費		202,106	
			1. 備消耗品費	131	
			2. 光熱水費	3,665	
			3. 動力費	51,929	
			4. 修繕費	13,281	
			5. 薬品費	1,479	
			6. 委託料	121,727	
			7. 賃借料	7,777	
			8. 負担金	220	
			9. 手数料	610	
			10. 通信運搬費	1,254	
			11. 報償費	33	
		2. 配水及び給水費		85,078	
			1. 備消耗品費	110	
			2. 光熱水費	938	
			3. 動力費	10,098	
			4. 修繕費	9,843	
			5. 材料費	1,155	
			6. 路面復旧費	2,860	
			7. 委託料	59,940	
			8. 印刷製本費	110	
			9. 賃借料	24	
		3. 受託工事費		3,080	
			1. 受託工事費	3,080	

(単位 千円)

款	項	目	節	金額	備考
		4. 総係費		109,127	
			1. 給料	21,260	
			2. 手当	15,999	
			3. 賞与引当金繰入額	3,090	
			4. 法定福利費	6,513	
			5. 旅費	319	
			6. 備消耗品費	1,072	
			7. 燃料費	84	
			8. 印刷製本費	427	
			9. 修繕費	488	
			10. 通信運搬費	2,021	
			11. 保険料	228	
			12. 委託料	54,470	
			13. 手数料	2,395	
			14. 賃借料	376	
			15. 負担金	270	
			16. 公課費	13	
			17. 貸倒引当金繰入額	102	
		5. 減価償却費		453,848	
			1. 有形固定資産減価償却費	453,498	
			2. 無形固定資産減価償却費	350	
		6. 資産減耗費		16,600	
			1. 固定資産除却費	16,600	
	2. 営業外費用			69,646	
		1. 支払利息及び企業債取扱諸費		69,645	
			1. 企業債利息等	69,145	
			2. 一時借入金利息	500	

(単位 千円)

款	項	目	節	金額	備考
		2. 消費税及び地方消費税		1	
			1. 消費税及び地方消費税	1	
	3. 特別損失			100	
		1. 過年度損益修正損		100	
			1. 過年度損益修正損	100	
	4. 予備費			10,000	
		1. 予備費		10,000	
			1. 予備費	10,000	

## 資本的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	節	金 額	備 考	
1. 資本的収入				236,617		
	1. 分担金	1. 分担金		11,550		
			1. 加入者分担金		11,550	
					11,550	
	2. 工事負担金	1. 工事負担金		1,500		
			1. 工事負担金		1,500	
					1,500	
	3. 補助金	1. 補助金		28,167		
			1. 県補助金		28,167	
					26,667	
					1,500	
	4. 企業債	1. 企業債		195,400		
			1. 企業債		195,400	
					195,400	

## 支 出

(単位 千円)

款	項	目	節	金 額	備 考
1. 資本的支出				565,960	
	1. 建設改良費			272,617	
		1. 原水及び浄水設備新設改良費		65,300	
			1. 工事請負費	65,300	
		2. 配水施設新設改良費		138,800	
			1. 委託料	38,500	
			2. 工事請負費	100,300	
		3. 営業設備費		3,765	
			1. 量水器購入費	3,765	
		4. 固定資産取得費		4,620	
			1. 固定資産取得費	4,620	
		5. 八千代簡易水道整備事業		60,132	
			1. 委託料	6,132	
			2. 工事請負費	54,000	
	2. 企業債償還金			293,343	
		1. 企業債償還金		293,343	
			1. 企業債償還金	293,343	